

9 わたしたちの^す住んでいる高知県

(1) 土地の^{とくしよく}特色を生かした^{ち いき}地域

^{きたがわむら}北川村：^{さと}ゆずの里

^{しんりんめんせき}森林面積の割合が^{わりあい}全国一の^{ぜんこく}高知県では、^{さいばい}ゆずの栽培が^{さかん}で、その^{せいさん}生産量も^{りよう}全国一です。^{ぜんこく}なかでも、^{きたがわむら}北川村は^{ゆび}指^{さんち}おりの^{さんち}産地です。



^{さんかんぶ}山間部にあり、^{ちゆうや}昼夜の^{きおんさ}気温差が大きく、^{つう}1年を通じて雨も多い^{つう}北川村は、^{さいばい}ゆずの栽培に^{てき}適しています。^{きたがわむら}北川村の^{さいばい}ゆずは、^{さわや}さわやかな^{かお}香りと^{さんみ}強い^{とくちゆう}酸味が^{りようり}特徴です。^{つか}料理に^{せいひん}使われたり、^{せいひん}ゆず製品として^{かこう}加工も^{きんねん}されています。^{かいがい}近年になって、^{かいがい}海外にも^{じしよ}出回るようになり、その^{じしよ}人気は高く、^{じしよ}フランスの辞書にも^{じしよ}のるほどです。



^{さいばい}ゆず栽培を村に^{めいじいしん}広めたのが、^{めいじいしん}明治維新に^{ななかかしんたろう}大きな^{ななかかしんたろう}はたらきをした^{ななかかしんたろう}中岡慎太郎です。^{ななかかしんたろう}海からは^{きたがわむら}なれて^{しお}いる^{しお}北川村では、^{しお}塩が^{しお}手に入り^{しお}にく^{しお}かった^{しお}そうで、^{しお}ゆずを^{しお}塩や^{しお}防腐^{しお}剤^{しお}の^{しお}かわり^{しお}としても^{しお}使^{しお}って^{しお}いた^{しお}よう^{しお}です。^{しお}中岡^{しお}慎^{しお}太^{しお}郎^{しお}が^{しお}生^{しお}まれ^{しお}た^{しお}家^{しお}の^{しお}まわ^{しお}り^{しお}には、^{しお}今^{しお}も^{しお}ゆず^{しお}畑^{しお}が^{しお}広^{しお}が^{しお}つ^{しお}て^{しお}い^{しお}ま^{しお}す。

たのちょう しお 田野町：塩づくり



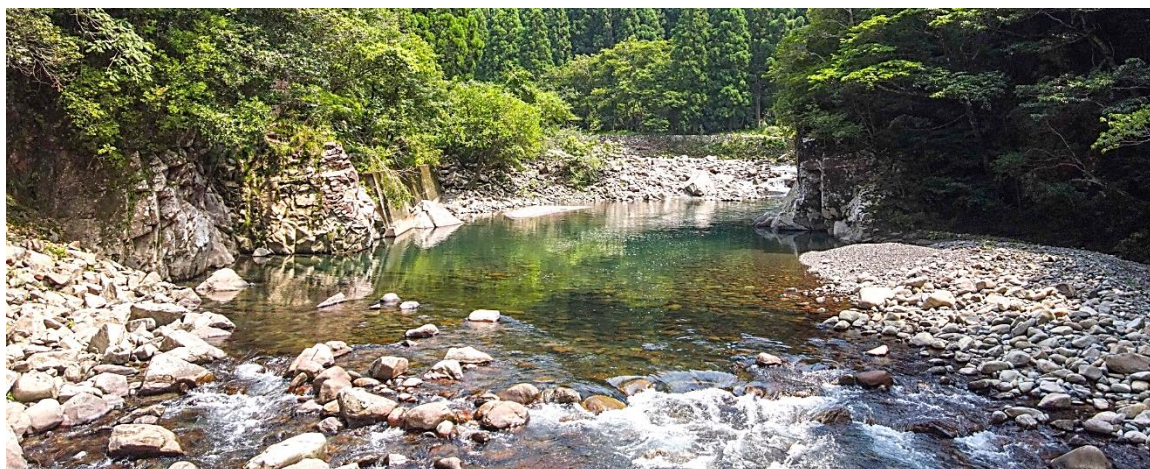
しお かいすい ほうほう のうしゆく けっしょう
塩は、海水をいろいろな方法で濃縮し、結晶させてつくられて
います。この濃縮や結晶を火などを使わず、たいよう
のうしゆく けっしょう つか
自然の力だけでつくる塩を天日塩といいます。

てん び えん せいさん ち たのちょう
高知県は天日塩づくりでは、日本一の生産地ですが、田野町も
しお
塩づくりがさかなな町です。奈半利川には山からのようぶん
りふくまれている、たのちょう
田野町では、奈半利川の水なが
なが かいすい
が流れこむ海水を
りよう しお
利用して塩をつくっています。しお
塩づくりの作業はたいへんですが、
きやく よろこ てん び えん そだ
お客さんに喜んでもらえる天日塩に育てています。



夏のビニールハウスの温度は、60度にもなります。しお
塩づくりの職人はその中で、うまみやつぶの大きさに気をくばり、けっしょう
結晶箱の海水を手でゆっくり混ぜながら、塩をそだ
てています。時間をかけて作業をくりかえ
返し、水分をじょう発させながら、あじ
味も口どけもよいてん び えん
天日塩をつくっています。

やす だ ちょう せいらゆう
安田町：清流とアユ



じょうりゆう やす だ がわ すいしつ
上流にダムのない安田川は、水質
がとてもよい清流で、多くの生き物
がすんでいます。とく ゆうめい
特に有名なものが
てんねん
天然のアユです。

やす だ がわ しつ も ほう ふ
きれいな安田川には、えさになる質のよい藻が豊富にあり、川
でつれるアユは、ばつぐんのおいしさです。かくち くら
各地のアユを食べ比
ぜんこくたいかい ど じゅしょう ひょう か
べる全国大会では、2度もグランプリを受賞するほど評価が高く、
ぜんこく おとず
全国からつり人が訪れています。

かわ じょう じゅうじつ
川ぞいにあるキャンプ場も充実して
いて、つりをしたり、かわあそ
清流安田川の自然を、体いっぱい楽しむ
ことができます。



キャンプ場のツリーハウス

うまじむら もっこうひん
馬路村：木工品とゆず



うまじむら しんりん
馬路村は、村のほとんどが森林
です。とくさんひん やなせすぎ きょうど
特産品の魚梁瀬杉は、郷土
だいひょう けんぼく してい りょう
を代表する県木に指定された良
しつ もくざい えどじだい
質な木材で、江戸時代から土佐の
りんぎょう ささ
林業を支えてきました。

どしゃくず さい
村の人々は、土砂崩れなどの災

がい まも ゆた すいげん かんばつ えだう
害から山を守り、豊かな水源をはぐくむために、間伐や枝打ちを
して、山の手入れをしています。そして切り出された木材は、そ
もくざい
の素材を生かして、かばんや食器、コースターなどの木工品とし
もっこうひん
ても利用されています。

うまじむら とくさんひん
また馬路村では、特産品のゆずを
かこう せいひん かいはつ はんばい
加工した製品も開発して販売し、村
が元気になるように、村おこしにも
と
取り組んでいます。



しげん もっこうひん
森の資源を活用した木工品



あきし いおきどう 安芸市：伊尾木洞



伊尾木洞



伊尾木洞につづく溪谷

住宅地や田畑の広がる安芸市の国道ぞいに、タイムスリップしたかのような景色が広がる場所があります。今から300万年前の海底の地層がおし上げられて、陸にあらわれた伊尾木洞です。

伊尾木洞は長い年月をかけて波の浸食を受け、今の姿になりました。長さは40mで、夏でもひんやりと涼しさを感じます。足元には小川が流れていて、洞窟を出ても高いかべの溪谷がつづき、日常を忘れてしまうひと時を、訪れた人々は楽しんでいます。



大むかし海底にあった伊尾木洞では、貝の化石を見つけることもできます。



洞窟や溪谷には40種類ものシダが生えていて、国の天然記念物になっています。

げいせいむら せ かい 芸西村：世界一の花



げいせいむら そだ
芸西村で育てられているブルースターは、まるで星
のような形をしています。けっこんしき つか
結婚式にも使われてい
て、はなよめ
花嫁のブーケにもぴったりの花です。

げいせいむら のうぎょう しゅうへん や さい
芸西村は農業がさかんで、国道周辺のビニールハウスでは野菜
だけでなく、いろいろな花の栽培もしています。ブルースターの
さいばい
畑では、オリジナル品種を開発していて、その中でも「ピュアブ
ルー」という品種が、ひんしゅ かいほつ
2011年(平成23年)の「国際園芸見本市」で
さい ゆうしゅうしょう じゅうしょう せ かい えら
最優秀賞を受賞し、「切り花世界一」に選ばれました。

ブルースターは、全国の90% がげいせいむら さいばい
芸西村で栽培されています。

げいせいむら
芸西村は、ビニールハウスでピーマンやナスなどを中心にした栽培がさかんです。
がいちゅう ふせ てんてき ねんちやく りよう のうやく つか あんしん
害虫を防ぐために、天敵や粘着シートを利用して、できるだけ農薬を使わない、安心・
あんぜん や さい
安全な野菜作りを行っています。また、トルコギキョウなど花卉栽培もさかんです。
え ど じ だい つづ げんりょう しらたまとう う
江戸時代から続く、サトウキビを原料にした「白玉糖」作りも受けつがれています。

むろ と し 室戸市：ジオパーク

ジオパークは「大地の公園」と
言われ、自然と人とのかかわり
を深められます。室戸岬周辺の
海岸では、ぐにゃっと曲がった
岩や、縦じまの模様の岩などが
見られ、長い年月をかけて、海底
からおし上げられた地層にふれ
ることができます。

室戸地域は2008年（平成20
年）に「日本ジオパーク」に、20
11年（平成23年）には「世界ジオ
パーク」に認定されて、大切に保
護され、観光客でにぎわってい
ます。



むろ と みさき かいがん
室戸岬の海岸



タービダイト層

海底火山が噴火したときに、流れ
出た溶岩でできた岩です。溶岩は、
大気中ではゆっくり冷えますが、海
水の中では急に冷やされ、この岩の
ような形になります。

まくらをつみ重ねたように見える
ので、「枕状溶岩」といいます。高さ
は15m以上もあります。



まくらじょうようがん
枕状溶岩

とうようちょう

東洋町：海のまち

とうようちょう 東洋町は、高知県の最も東にある町で、「洋」とは広い海を意味します。太平洋にのぞむ海の町には、県内外からスポーツ



生見サーフィンビーチ

やレジャーなどで、とても多くの人がおとずかれ、海の活動を思う存分に楽しんでいます。

けんきょう 県境に近い海岸には、全国的に有名な「生見サーフィンビーチ」があり、年間10万人の利用客があります。町の中学校でも体育の授業にサーフィンを取り入れ、海に親しんでいます。

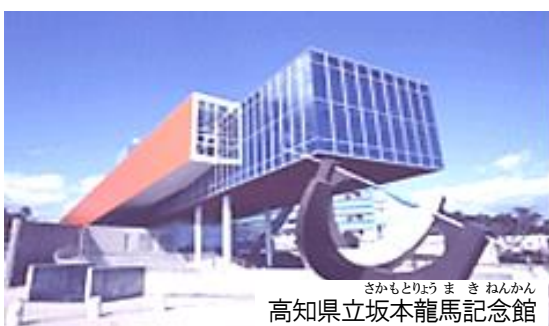
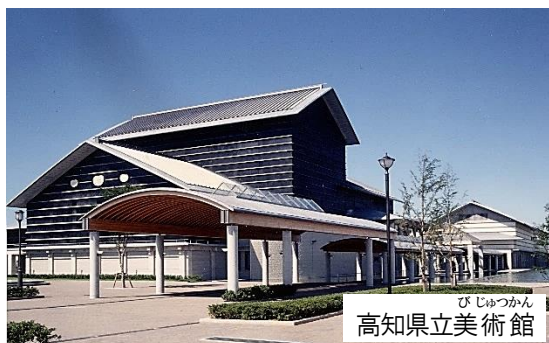
いくみ 生見から車で数分行くと、しらしまかいすいよくじょう 白浜海水浴場があります。こちらの海でも、わかもの おや こ づ 若者や親子連れなど夏を楽しむ人でたいへんにぎわい、かいじょう 海上アスレチックで遊ぶこともできます。



白浜海水浴場

（2）高知県の文化施設や観光

高知県には、たくさんの文化施設があります。高知県の歴史や文化、美術などを勉強できるので、ぜひ行ってみてください。



幕末の志士「坂本龍馬」の名前は全国にも知られていますが、高知県の観光や文化にも大きな影響をあたえています。空港の名前につけたり、各地域で龍馬に関連した商品や観光地を売り出し、県外からも多くの観光客が訪れています。また県内各地には、さまざまな施設があり、高知県の歴史や文化について深く知ることができます。

ち い き とくさんひん はんばい 地域の特産品の販売

高知県には道の駅など、各地域の特産品を売っている店が多く、
奈半利町や周辺の町にもあります。新鮮な野菜や魚なども買うこ
とができ、地元の人だけでなく、観光客も買い物に来ています。



えきぶつさんかん
奈半利駅物産館いちじく



えきや
田野駅屋



て
輝るぽーと安田



日曜日市（高知市）



高知城近くの追手筋では、日曜
日に「日曜日市」が開かれています。
長さ1km にわたって、300店も
の店がならび、多くの買い物客で
にぎわっています。

高知県内の道路ぞいには、「良心市」という店員のいない店がたくさんあります。
店では地元の農家の人たちが、野菜や果物などを売っています。
品物だけがならんでいるので、ほしい物を買うと、棚に置いている缶などに代金
を入れます。正直な良い心をもって買い物をする店なので、「良心市」と呼びます。